

## 平成 31年 死亡災害発生状況(3月末累計)

沖縄労働局

番号	所轄署	事故の型	起因物	業種別	発生時期	年齢	労働者数 (規模別)	発生状況
1	沖縄	はさまれ・巻き込まれ	建設機械等 (掘削用機械)	建築工事業 (鉄骨・鉄筋コンクリート 造家屋建築工事業)	1月中旬	40歳代	30～49	米軍基地内における小学校の建替工事現場において、コンクリートがらの破砕作業のために使用するドラグ・ショベルの点検作業を行っていた被災者が、車体と上部旋回フレームの間にはさまれているところを発見された。
2	名護	はさまれ・巻き込まれ	建設機械等 (締固め用機械)	土木工事業 (道路建設工事業)	2月中旬	50歳代	1～9	自動車道IC改築工事現場において、被災者がコンパインローラーを運転し、前後方向に傾斜する路盤を後進にて転圧作業中、運転席の椅子が車体から外れて椅子ごと車体右側に投げ出され、前部鉄輪に轢かれたもの。
3	沖縄	激突され	掘削用機械	建築工事業 (鉄骨・鉄筋コンクリート 造家屋建築工事業)	3月下旬	20歳代	1～9	賃貸用マンション新築工事現場における外構工事中に、ダンプカーの誘導作業を行っていた労働者が、ドラグショベルに轢かれているところを発見された。

死亡災害報告による。統計情報は今後の調査により修正される場合があります。